

報道資料

令和3年1月3日（日）

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当：小林・数家
電話：0742-27-8653（ダイヤルイン） 内線：3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案の発生について（當麻病院第2報）

當麻病院において、感染者が発生した同一病棟の入院患者2名（入院患者B、入院患者C）と、別病棟の医療従事者1名（看護職員B、大阪府在住、既報の看護助手Aの同居家族）の新型コロナウイルス感染が判明しました。入院患者は院内で感染したと推定しています。

1 発生場所

當麻病院（所在地 葛城市染野520）

2 感染者の概要

	感染者	年代	性別	発症日	報道発表日	推定感染経路
1	看護助手A	60代	女性	12月24日	大阪府在住	調査中
2	入院患者A	70代	男性	無症状	12月28日（感染者1892例目）	院内感染
3	看護職員B	60代	女性	12月24日	大阪府在住 （看護助手Aの同居家族）	調査中
4	入院患者B	70代	男性	12月31日	1月2日（感染者2053例目）	院内感染
5	入院患者C	50代	女性	無症状	1月2日（感染者2054例目）	院内感染

3 接触者に対するPCR検査の経緯（1月3日14時時点）

令和2年12月24日	・看護助手Aが発熱
25日	・医療機関を受診し、PCR検査を実施 ・看護助手Aの陽性が判明
26日	・看護助手Aが勤務する病棟①の医療従事者30名と入院患者63名 に対しPCR検査を実施
27日	・26日のPCR検査の結果、入院患者Aの陽性が判明（残り全員陰性） ・医療従事者3名（2名は病棟①、1名は別病棟で看護職員Aの同居 家族）に対し、PCR検査を実施し、病棟①の2名の陰性が判明 （次ページへ続く）

28日	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者5名に対し、PCR検査を実施し、結果陰性 ・前日検体提出で結果待ちの看護職員B（看護職員Aの同居家族）の陽性が判明 ・看護職員Bが勤務する病棟②の医療従事者18名と入院患者63名に対しPCR検査を実施し、全員陰性を確認
31日	<ul style="list-style-type: none"> ・入院患者に感染者が発生した病棟①の医療従事者と入院患者に対し再度PCR検査
令和3年1月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・31日のPCR検査の結果、入院患者B、入院患者Cの陽性が判明（残り全員陰性）

4 PCR検査の状況（1月3日14時時点）

（1）看護助手Aが勤務する病棟（病棟①）

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
医療従事者	49	1 (看護助手A)	48	0
入院患者	63	3 (入院患者A、 入院患者B、 入院患者C)	60	0

- ・医療従事者49名 内訳 医師2名 看護職員27名 看護助手7名 その他13名
- ・入院患者63名

（2）看護職員Bが勤務する病棟（病棟②）

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
医療従事者	19	1 (看護職員B)	18	0
入院患者	63	0	63	0

- ・医療従事者19名 内訳 看護職員14名 看護助手4名 その他1名
- ・入院患者63名

4 病院の対応（1月3日14時時点）

- ・関係箇所の消毒を実施
- ・新規入院患者の受入を休止（12/25～）
- ・救急患者の受入を休止（12/28～）
- ・外来を休止（12/29～）

5 県の対応

- ・入院患者の健康観察の徹底と異常発生時の早期検査実施を指示